

歴史から学び、未来を見つめる

# 野口英世フェア

## & TICAD 7 スタンプラリー

# 2018年 11月17日(土)

場所：横浜市長浜ホール（京浜急行「能見台駅」/ 金沢シーサイドライン「幸浦駅」下車 徒歩約 15 分）

主催：横浜市長浜ホール・横浜市国際局 / 共催：NPO 法人 野口英世よこはま顕彰会

協力：(公財)野口英世記念会・ガーナ共和国大使館・厚生労働省横浜検疫所

写真提供：(公財)野口英世記念会

< 講演会 > 野口英世没後 90 周年・旧長濱検疫所  
一号停留所登録有形文化財登録記念講演

## 検疫行政の過去、現在、未来

～明治期からこれまで、そして、これからも～

日時：平成 30 年 11 月 17 日(土) 13:30 ~ 15:00 (13 時受付開始)

場所：B1 階ホール / 申込方法：事前申込制【定員 100 名】

講師：宮崎 雅則 氏 (厚生労働省審議官)

※氏名・住所・電話番号・参加人数を明記の上、電話、メール、FAX で長浜ホール宛  
お申込みください。

22 歳の野口英世が勇躍赴任した「旧長濱検疫所」。  
検疫の歴史は近代国家として自立する様の反映でも  
あります。私達の健康を守るため、今も海外からの感染症  
の侵入防止や、輸入食品の安全性を確保するなど、重要な  
任務を担う検疫。これまで果たしてきた役割や現在の  
業務についてお話を伺います。ご期待ください！

同日開催

## 検疫資料館の一般公開

(公開時間：10:00 ~ 16:30)

今年は、明治元年から数えてちょうど 150 年。

横浜検疫所では、その節目の年でもある今年の 5 月に国の登録有形  
文化財（建造物）に登録された「旧長濱検疫所一号停留所」の一般公開を  
行います。明治の面影を色濃く残す建物だけでなく、明治期から現在に  
至る検疫に関する写真、資料、実際に使用した器具、かつて、この地を  
訪れた著名人の書などがご覧になれますので、お出かけください。

※検疫資料館の一般公開については、横浜検疫所(045-201-4458)までお問合せください。



すぐに  
まわれる!

## スタンプラリー

(受付時間：10:00 ~ 15:30)【先着 300 名】

野口英世博士ゆかりの施設と TICAD7 展示パネルを巡る  
スタンプラリーも同時開催！スタンプを集めて、TICAD 7  
グッズとロッチェのガーナチョコレート Get しよう！



## 第 7 回 アフリカ開発会議

2019 年 8 月 28 日 ~ 30 日 横浜開催

アフリカと横浜、  
あふれる力でともに未来へ

### TICAD 7 YOKOHAMA

横浜市内各所でアフリカを感じ、  
味わい、考えるイベントを多数開催します。  
詳しくは、WEB をご覧ください！

<https://ticad7.city.yokohama.lg.jp>



TICAD7 横浜開催  
ウェブサイト  
QR コード

TICAD 7 横浜

講師：宮崎 雅則 氏 厚生労働省 大臣官房 生活衛生・食品安全審議官

プロフィール：東京都出身。昭和62年3月慶應義塾大学医学部卒業。同年4月厚生省入省。国立病院部、内閣府食品安全委員会事務局、岡山県保健福祉部長などを経て、平成18年、厚生労働省 医政局 医師臨床研修推進室長、25年、大臣官房 厚生科学課長、28年、大臣官房 審議官(危機管理、科学技術イノベーション、国際調整、がん対策担当)、29年7月 厚生労働省 障害保健福祉部長を歴任。30年7月より現職に至る。



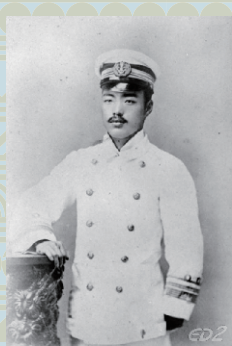
### パネル展 (共催：NPO 法人 野口英世よこはま顕彰会)

#### 一号停留所と野口英世博士

一号停留所は野口英世博士ともゆかりの深い史跡。その存在を世に紹介し続けてきた "NPO 法人 野口英世よこはま顕彰会" ならではの資料展示を目の当たりにすることができます。

場所：B1階ホワイエ

時間：10：00～17：00



写真提供：(公財)野口英世記念会

### 作品展示

#### 「母から子への手紙」コンテスト 平成29年度入賞作品展示

野口英世の母・シカが、アメリカにいた我が子へ送った手紙をモチーフとして、1通の手紙を通して、母と子の絆をあらためて認識してもらいたいと、野口英世の故郷・猪苗代町で開催されるコンテストです。子どもに伝えたい想い、母の愛があふれます。

場所：1階ロビー / 時間：10：00～17：00



写真提供：(公財)野口英世記念会

### TICADが横浜に帰ってきます！

アフリカ開発会議(TICAD)は、日本政府が主導し、国連、国連開発計画、アフリカ連合委員会及び世界銀行と共同で開催するアフリカの開発をテーマとした国際会議です。2008年の第4回、2013年の第5回に続いて、第7回が横浜で開催されます。横浜市は、TICAD7横浜開催を通じて、「技術協力の拡大」「ビジネス支援の強化」「次世代育成・女性の活躍推進」を目指します。

#### ご存知でしたか？

長浜ホールに隣接して小さな白壁の建物があります。これは、野口英世博士ゆかりの「旧細菌検査室」です。明治28年(1895年)に長浜検疫所の建物群のひとつとして建てられましたが、大正12年(1923年)の関東大震災で倒壊、その翌年再建されたものです。

野口英世博士は明治32年(1899年)に検疫医官補としてこの地に勤務しました。当時博士の前には、長浜地区の海辺風景がひろがっていました。

この建物は、当時の細菌検査室の面影を残しており、野口博士ゆかりの研究施設としては日本に現存する唯一のものです。



### パネル展 (協力：(公財)野口英世記念会)

#### 野口英世の生涯

没後90周年を迎えた野口英世博士。その生涯を野口英世記念館所蔵の写真でたどるコーナーです。横浜から世界へ羽ばたいた野口英世。51年の生涯を分かりやすく紹介します。

場所：多目的ルーム / 時間：10：00～17：00



### 一号停留所について…

「旧長濱検疫所一号停留所」は、長濱検疫所(横浜検疫所の前身)における上等船客(※)用の停留施設として、明治28(1895)年3月に完成しました。建物は、ほぼ東西に長く、南面の両端が突出したコの字型、左右対称の平屋で、当時は、東京湾を見下ろす高台に広い芝庭を前にして建っていました。所内には8つの部屋、食堂及び談話室があり、感染症の疑いがある方々が一定期間滞在していました。長濱検疫所の建物の中でも、特に明治の面影を残すものとして評価され、現在は、「検疫資料館」として検疫業務等に使用した資料の展示を行っています。

(※)「上等船客」とは当時の旅客船賃「一等・二等」などの利用者



### 会場までのアクセス



#### 長浜ホール

〒236-0011  
横浜市金沢区長浜 114-4  
長浜野口記念公園内

- ・京浜急行「能見台駅」下車 徒歩 15分
- ・金沢シーサイドライン「幸浦駅」下車 徒歩 15分

※当日は公共交通機関をご利用ください。

#### <お問合せ>

横浜市長浜ホール

TEL：045-782-7371

FAX：045-782-7389

MAIL：nagahama-hall@nagahama-hall.com

URL：http://www.nagahama-hall.com

横浜市国際局

TEL：045-671-2068

FAX：045-664-7145

MAIL：ki-ticad@city.yokohama.jp